皇紀二千六百八十七年

謹賀新年



新年に向けて お札を準備しましょう

お札は家のお守りです

氏神様である永山神社の
お札の頒布が始まっています

鎮守 旭川・上川最古のお宮
永山神社

社報　第89号
永山神社社務所
永山4条18丁目2-13
電話　48-1638番
Instagram：@nagayama.shrine

永山神社責任役員 氏子総代人名簿

永山神社　宮司　太田 覚
禰宜　村田紗葵
権禰宜　太田玲子
出仕　太田 開
責任役員　湯野信一
責任役員　伊藤公久
責任役員　篠原ゆかり
責任役員 氏子総代長　山田英治
副総代長　平田 武
副総代長　安達光典
会計　長田孝雄
総務　石田 仁
会計監査　内藤悦夫
会計監査　本間英樹
総代　大久保彰
総代　工藤芳美
総代　大橋浩三
総代　佐藤則夫
総代　川瀬芳夫
総代　宿谷昌一
総代　筒井 功
総代　片山敏郎

厄祓い、還暦のお知らせ

日　時	性別	数え年	生まれたエト	該当
1月3日 ・午前11時 ・午後2時、2時30分	女性	18才	平成22年　とら	前厄
		19才	平成21年　うし	本厄
		20才	平成20年　ね	後厄
	男性	24才	平成16年　さる	前厄
		25才	平成15年　ひつじ	本厄
		26才	平成14年　うま	後厄
1月10日 ・午前10時、11時 ・午後2時	男性	41才	昭和62年　う	前厄
		42才	昭和61年　とら	本厄
		43才	昭和60年　うし	後厄
1月17日 ・午前10時、11時 ・午後2時	男性 女性	61才 (満60才)	昭和42年　ひつじ	還暦
1月31日 **2月3日** ・午前10時、11時 ・午後2時	女性	32才	平成　8年　ね	前厄
		33才	平成　7年　いのしし	本厄
		34才	平成　6年　いぬ	後厄
		36才	平成　4年　さる	前厄
		37才	平成　3年　ひつじ	本厄
		38才	平成　2年　うま	後厄

・上記の日程にて御祈祷を受ける場合、ご予約は不要です。団体厄払いの玉串料は5,000円～お納めください。上記日程にご都合のつかない場合は、個人様での御祈祷も承っております。その場合、お電話（0166-48-1638）にてお問合せのうえ、ご予約ください。個人様での厄払いの玉串料は6,000円～お納めを頂いております。
・その他、祝年(数え年)である【70歳古稀】【77歳喜寿】【80歳傘寿】【88歳米寿】【90歳卒寿】【99歳白寿】のお祝いの御祈祷や、一年間の家内安全を祈願する新年家族祓いも受付ておりますので、お電話にてお問合せください。祝年の玉串料は6,000円～、家族祓いの玉串料は8,000円～をお納め頂いております。

新年のお祓いについて

●神酒所・社務所開放時間

十二月より、ホームページ、インスタグラムでお知らせいたします。ご確認のうえ、余裕を持ってお越し下さい。

●松納祭（どんど焼き）

一月十四日、十五日、十六日
午前九時より午後三時まで
※最終日のみ午後二時三〇分迄

お願い

お焚き上げできるものは、神社で受けた御神札・御守・正月飾り・神棚のみとなっております。

●節分祭

二月三日、午後三時

社殿におきまして豆まきをいたします。氏子の皆様もぜひお参りください。
※必要に応じて斎行方法を変更する可能性がございます。

●人形供養祭

三月十日　午前十時より。
境内舞殿にて執り行います。

祈願料　一箱四十㌢四方を目安として三千円といたします。事前受付の場合、初穂料六千円にてお預かりいたします。

当日午前九時より午前十時まで受付いたします

新年のご挨拶

永山神社宮司　**太田　覚**

新年を迎えるに当たり、一言ご挨拶申し上げます。

日頃より永山神社に対しまして、格別のご理解とご支援、ご協力を賜り心より御礼申し上げます。おかげさまをもちまして、令和八年の祭事・諸事業を滞りなく終え、こうして新たな年を迎えることができました。氏子崇敬者の皆様とともに喜び、大神様に感謝申し上げます。

昨年は、熊本県における大きな地震、千葉県の豪雨など、全国各地で自然災害が相次ぎ、多くの方々が困難な生活を余儀なくされました。被災された皆様に心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早く平穏な日々を取り戻されますこと、そして復興が着実に進みますことを切にお祈り申し上げます。

さて、当地におきましては、大神様のご加護のもと、例大祭をはじめとする諸祭事を滞りなく斎行いたしました。とりわけ例大祭においては宵宮祭・本祭・後日祭と3日間とも天候に恵まれ、氏子崇敬者の皆様とともに賑々しく祭典を執り行うことができましたことは、誠にありがたいことでございました。また、その後も大きな天候の乱れに見舞われることなく、豊かな秋の実りを迎えましたことは、誠に喜ばしいかぎりでございます。

当神社は、屯田兵の入植が完了してから一三七年にわたり、永山地域の皆様の暮らしとともにあり、日々の平穏を願い、季節の節目には大神様への感謝と祈りを捧げてまいりました。これからも永山神社が、氏子崇敬者の皆様の心のよりどころとして、未永く地域とともに歩み続けることができますよう、努めてまいりたいと存じます。

結びに、本年も大神様のご加護を仰ぎ、国の安泰、家内安全、五穀豊穣、商工業の繁栄、そして地域の平安と発展を心よりご祈念申し上げます。あわせて、氏子崇敬者の皆様のご健勝とご多幸、ご家族皆様が健やかに、希望に満ちた一年をお過ごしになりますことを心よりお祈り申し上げ、新年の挨拶といたします。

年頭のご挨拶

永山神社氏子総代長　**山田英治**



新しい年を迎えるにあたり、氏子崇敬者及び地域の皆様には清々しい日々をお過ごしの事とご推察申し上げます。

日頃より永山神社の管理運営にあたり、総代会並びに神輿を担ぐ会「誠睦」の皆様にはご支援ご協力をいただいております事、心より感謝申し上げます。永山神社では十二月から一月にかけ、地域の皆様をお迎えする準備をいたします。十二月には社殿の煤払いと清掃、本殿や社務所のしめ縄や垂れ幕の取り替え、門松の設置等、一月には、どんど焼き「松納祭」に向けての準備と当日の手伝い等々、総代会と誠睦会及び神社委員の方々のご支援ご協力で行っております。

永山神社は、開拓の守護と郷土の発展を願い、先人達が心のより所として建てられた社であります。今後とも氏子崇敬者のふれあいと憩いの場として親しまれる環境にと、整備をいたしております。なお一層のご指導、ご支援、ご協力をお願い申し上げます。皆様方のご健勝とご多幸をご記念申し上げましたして、挨拶といたします。

■参加してきました■



北海道神社庁上川支部神社関係者大会
第66回北海道神社庁神社関係者大会

令和八年　社頭だより

令和八年の例大祭も盛大に挙行されましたこと、感謝申し上げます。昨年から始まった大祓式の茅の輪くぐり神事には、昨年以上に多くの一般参拝者様の参加を賜りました。ありがとうございます。

また、風鈴祈願や七夕祭にも多くの方々にご参加、ご参拝いただくことができました。神社にお越し下さる方が年々増えていることを大変ありがたく感じております。

なお、風鈴祈願の祈願札はお祓いした後、お焚き上げいたしましたことをこの場をお借りしてご報告申し上げます。













ご奉納

この度永山神社に、
正副祭典委員長
祭典委員長　奥野　泰隆　様
祭典副委員長　山田　義市　様
祭典副委員長　國本　賢　様
祭典副委員長　篠原ゆかり　様
より

芳名板を御奉納いただきました

ご奉納

この度永山神社に、
当社権禰宜太田玲子より

藤棚を御奉納いただきました

鎮守の森　整備報告

昨年の鎮守の森整備は次のように行われました。

一、藤植栽
二、木の伐採、剪定
三、東屋修復

長年の積雪により、傾いていた東屋は、修復によって本来の壮健な姿を取り戻しました。参拝の際にお休み処としてお使いください。

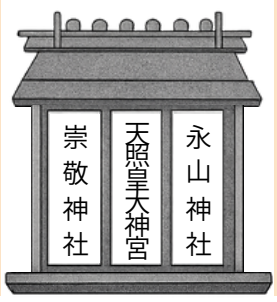
なお、鎮守の森整備事業は百四十周年記念事業へと引き継がれる予定です。

神棚のまつり方

神棚は、目の高さより少し上におまつりし、お神札が南か東に向くのが一般的ですが、間取りによってはおまつりにふさわしい明るい清らかな場所であればよいでしょう。

また、神棚のない家庭では、たんすや書棚の上に白い布か半紙を敷き、神棚が整うまでおまつりするのも良いでしょう。

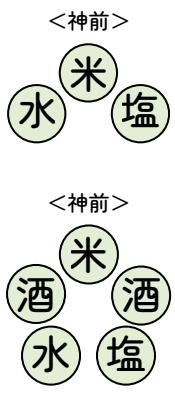
横に並べてまつる場合



重ねてまつる場合

天照皇大神宮（手前）
永山神社
崇敬神社

お供えの一例



神棚には、榊などの常緑樹をお飾りし、お米、お塩、お水などをお供えして拝礼します。お神酒、季節の初物、お土産等もその都度お供えし、後程、感謝を込めて頂きましょう。

【服喪の扱い】
身内に不幸があった場合、一親等ならば五十日間は忌中となり神棚を閉じて半紙を正面に貼ります。五十日が過ぎれば通常通りお参りでき、お札も受けられます。
忌中がお正月をまたぐ場合は忌が明けてからお神札をうけてください。



皆様のご奉賛を心よりお願い申し上げます。

まごころ・ご奉仕

春・秋の境内清掃、草刈、師走の煤払い、冬囲い

ご奉仕
永山神社　総代　殿
氏子神社委員　殿
敬神婦人会　殿
いこいの家・老人クラブ　殿
永山神社神輿保存会「誠睦」　殿

皆様のご厚情に心より感謝申し上げます